



暖かい日があったり、雪の日があったりと、まだまだ気候は定まりませんが、今年もひなまつりの季節となりました。

開成町では、毎年恒例の瀬戸屋敷のひなまつりが、3月3日(日)まで開催されています。300年前の「享保雛」や婦人会手作りの「つるし雛」8,000個以上、高さ2.4mの「大つるし雛」も展示されています。

感染症もまだ流行中ですので、体調管理をしっかりして、この季節を楽しみたいですね。

《栄養士/室岡》

今月は「ひなまつり」の縁起の良い食べ物のお話し

◎蛤のお吸い物

貝がらは、対になっている貝がらでないと、ピッタリ合いません。このことから、仲の良い夫婦を表し、一生を添いとげるようにという願いが込められた縁起物です。



◎菱餅

上から、桃、白、緑の三色になっていますね。

桃には「魔除け」、白にはか「清浄」、緑には「健康長寿」を表しているなどと言われます。

◎白酒

もともとは桃の花びらを漬けた「桃花酒」というものを飲んでたいたそうです。桃は邪気を祓い(はらい)、気力や体力の充実をもたらすとされたそうです。



是非、その季節の縁起物を取り入れて末永い健康と幸せを願いましょう。